



今回夏休みを使って1週間、韓国研修に行ってきました。目的としては、今回は日本と韓国のつながりと関係について学ぶというものでした。1週間の中で、数ヶ所企業の見学と韓国の学生との交流を主にしてきました。また、自由行動の時間もあり個別に韓国の名所やショッピングを楽しみました。

私がこの研修で思い出に残っているのは、二つあります。まず一つ目は学生との交流です。今回二つの大学の学生と交流し、どちらともその地域のフィールドワークでした。私は、授業で韓国語をとっていたのですが、全然しゃべれなくて携帯の翻訳機をうまく使って交流しました。韓国の学生は一部日本語が日常会話レベルくらい話せる学生もいたので、その学生を筆頭に交流をしました。

私はそこで学力の差を感じました。その学生はたまたま日本に留学していたと言っていたけれど、日本語のほかに英語も交えて会話していたので、そういうところで差を感じました。もともと韓国は勉強にとっても熱心で特に大学受験などは日本よりも競争率が高いためきっと私たちより勉強していると思います。私たちもこれからますますグローバル化が進む時代を生きるため、特に英語などはできたほうがいいはずなのでそういうところは見習わなければと思いました。

二つ目は、個々での自由行動です。ホテルが明洞だったので明洞からスタートし、自分たちで電車を使って梨大などに行きました。やはり観光地なため日本語が通じたのでそういう面では困ることはありませんでした。一番印象的だったのは、車の交通面で日本に比べてとても危険だったことです。道と道の間がとても狭いのもありますが、とくに路地裏を通るのがとてもひやひやしました。日本のほうが安全性を感じました。

今回、韓国と日本の関係がよくない時期に研修に行ったため、いろいろと心配なことが正直多かったです。ですが、現地の学生をはじめ、皆さんとてもやさしかったです。わたしはやはりマスコミばかりに流されてばかりではいけないなあとこの研修を通して思いました。今ではk-popが日本でもものすごく流行っているし、私自身も好きなので日韓関係は良くあってほしいと心から思います。この研修を通してたくさん学ぶことができ、また考えさせられることも多かったです。これらを生かして今後役に立てていきたいと思いました。